

平成26年度 年間授業計画 & シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4学年	地歴・世界史A	
使用教科書	出版社:実教出版	教科書名: 世界史A (7・実教・世A302)
指導のねらい 単位数 2単位	世界の歴史の地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考察する力を養う。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT機器・板書・プリントを使用した一斉授業	
学期・授業時数	単 元 名	
前 期 予定授業時数 35時間	世界史へのいざない(自然環境と歴史) 世界史へのいざない(日本列島の中の世界の歴史) 世界史へのいざない(文明のはじまり) 世界の一体化と日本(ユーラシアの諸文明と交流) 世界の一体化と日本(結びつく世界と日本) 世界の一体化と日本(近代ヨーロッパ世界・アメリカと世界の変動)	
後 期 予定授業時数 35時間	世界の一体化と日本(アジア諸国の変容と日本の近代化) 地球社会と日本(世界戦争と平和) 地球社会と日本(第二次世界大戦後の世界と日本) 地球社会と日本(現代の世界) 地球社会と日本(持続可能な世界をめざして)	
学習内容	古代文明と自然環境との関係性を考察する。 日本列島で見られるものが世界の歴史と関係することを考察する。 ユーラシアの諸文明について理解する。 世界の一体化の中での日本と世界の結びつきについて理解する。 産業革命からの欧米の発展と激動の流れを理解する。 アジア諸国の変容と日本の近代化の流れを理解する。 世界戦争へと向かった要因を考察し、その流れを理解する。 第二次世界大戦後の世界の現状と諸課題を把握し、課題解決のために必要なことを考える。	
評価の観点と方法	関心・意欲・態度、思考・判断、資料活用の技能・表現、知識・理解の4観点別の評価を行う。 年間4度の定期考査を行い、合計400点満点とし、問題によって観点別に評価する。 定期考査後のノート提出を単位取得条件とする。 ノート、授業中の態度は関心・意欲・態度として大きな評価対象とする。 授業への出席、遅刻、早退は、校内内規に従って評価する。	